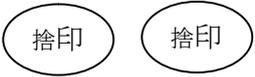


※申請書は自署・押印したものを3部提出してください
(添付資料は1部です)



様式第1号の1

農地法第3条の規定による許可申請書		平成 年 月 日	〇〇区〇〇〇〇課 受付
(あて先) 新潟市長 <譲渡人> 住所	<譲受人> 住所	平成 年 月 日	
氏名	氏名	文書番号	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 売買・贈与等記載 </div>		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 設定始期等を別に申請する場合、余白に期間を記載してください </div>	
下記農地(採草放牧地)について <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px;"> 所有権 () 賃借権 使用貸借による権利 その他使用収益権 () </div> <div style="font-size: 2em;">}</div> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px;"> 移転 設定(期間 年) 平成 年 月 日 ~平成 年 月 日 </div> </div> を			
したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。(該当する内容に○を付してください。)			

記

1 当時者の氏名等

当時者	氏名(名称)	年齢	職業	住所
譲渡人				
譲受人				

2 許可を受けようとする土地の所在等 (土地の登記事項証明書を添付してください。)

所在・地番 新潟市〇〇区			地目		面積 (㎡)	都市計画法及び農業振興地域の整備に関する法律による地域	所有者の氏名 又は名称 現所有者の氏名 又は名称 登記簿と異なる場合	所有権以外の使用収益権が 設定されている場合		対価 賃料等の額 (円) 10a 当たりの額
大字	字	地番	登記簿	現況				権利の種類	権利者の氏名 又は名称	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;"> 全部事項証明どおり記載する欄が不足する場合は「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付する </div>			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;"> 田畑 休耕田 休耕畑 等記載する </div>			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;"> 市街化調整区域 市街化区域 及び 農用区域内 農用区域外 農振地域外 等記載 </div>		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;"> 貸付けているような場合、記載する </div>		/10a

3 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容及び事由の詳細

権利の設定時期 平成 年 月 日 土地の引渡し時期 平成 年 月 日	(譲渡人)	(譲受人)
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 規模拡大、相手方の要望 労力不足、資金が必要等を記入 </div>		

新〇〇第 号 上記のとおり許可する。	平成 年 月 日	新潟市長 篠田 昭 (担当：〇〇区〇〇〇〇課)
-----------------------	----------	----------------------------

(記載要領)

- 申請者の氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)の記載を自署する場合においては、押印を省略することができます。
- 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款又は寄付行為の写しを添付(独立行政法人及び地方公共団体を除く。)してください。
- 競売、民事調停等による単独行為での権利の設定又は移転である場合は、当該競売、民事調停等を証する書面を添付してください。

捨印

捨印

譲受人の経営面積を記載する
農業委員会で発行する経営状況証明等
により転記してください

I 一般申請記載事項

□ <農地法第3条第2項第1号関係>

1-1 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

		農地面積 (m ²)			採草放牧地面積 (m ²)
		田	畑	樹園地	
所有地	自作地	①			②
	貸付地				
	所在・地番	地目		面積 (m ²)	状況・理由
		登記簿	現況		
	非耕作地				

		農地面積 (m ²)			採草放牧地面積 (m ²)
		田	畑	樹園地	
借入地等があれば記載	借入地	③			④
	貸付地				
	所在・地番	地目		面積 (m ²)	状況・理由
		登記簿	現況		
	非耕作地				

割印

割印

(記載要領)

- 「自作地」及び「貸付地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されているものの面積を記載してください。
- 「非耕作地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されていないものについて、筆ごとに面積等を記載するとともに、その状況・理由として、「賃借人〇〇が〇年間耕作を放棄している」、「～であることから条件不利地であり、〇年間休耕中であるが、草刈り・耕起等の農地としての管理を行っている」等自らの耕作又は養畜の事業に供することができない事情等を詳細に記載してください。

1-2 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付 (予定) 作物、作物別の作付面積

	田	畑	樹園地	採草放牧地
作付 (予定) 作物	水稻	大豆・そ菜等記載	梨 もも ぶどう	
権利取得後の面積 (m ²)	権利取得する面積を含め各々記載する。合計は5と同じになるように			

(2) 大農機具又は家畜

数量	種類	耕運機	トラクター	田植機	コンバイン	他にあれば記入
		確保しているもの	所有			
	リース	性能、台数を記載してください				
導入予定のもの	所有	50ps	1台	6条植	1台	
	リース	4条刈	1台	等		
(資金繰りについて)						

(記載要領)

- 「大農機具」とは、トラクター、耕運機、自走式の田植機、コンバイン等です。「家畜」とは、牛、豚、鶏等です。
- 導入予定のものについては、自己資金、金融機関からの借入れ（融資を受けられることが確実なものに限る。）等資金繰りについても記載してください。

捨印 捨印

(3) 農作業に従事する者

① 権利を取得しようとする者が個人である場合には、その者の農作業経験等の状況

農作業暦	年	農作業技術修学歴	年	その他 ()	年
------	---	----------	---	---------	---

② 世帯員等その他常時雇用している労働力

現在	4人	農作業経験の状況	15年～30年の農作業従事
増員予定	1人	農作業経験の状況	オペレーター見習いとして農業高校卒業者を採用予定

③ 臨時雇用労働力(年間延人数)

現在	30人	農作業経験の状況	主に野菜出荷作業3～5年の経験者
増員予定	人	農作業経験の状況	

④ ①～③の者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間

平均距離	_____ km	平均移動時間	_____ 分
------	----------	--------	---------

<農地法第3条第2項第2号関係> (権利を取得しようとする者が農業生産法人(国家戦略特区特別区域法(平成26年法律第107号)第18条第1項に規定する特例農業法人を含む。)である場合のみ。)

2 その法人の構成員等の状況(添付したときは、チェックしてください。)

添付資料: 農業生産法人としての事業等の状況(別紙)

<農地法第3条第2項第3号関係>

3 信託の引受け該当有無(以下の該当するものに○を付してください。)

信託の引受けによる権利の取得

有	無
---	---

農協又は農地保有合理化法人が信託事業による信託の引受けにより所有権を取得する場合は○にしてください

<農地法第3条第2項第4号関係> (権利を取得しようとする者が個人である場合のみ記載してください。)

4 権利を取得しようとする者又はその世帯員等のその行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業への従事状況

(「世帯員等」とは、住居及び生計を一にする親族並びに当該親族の行う耕作又は養畜の事業に従事するその他の2親等内の親族をいいます。)

農作業に従事する者の氏名	年齢	主たる職業	権利取得者との関係(本人又は世帯員等)	農作業への年間従事日数	備考

(記載要領)

備考欄には、農作業への従事日数が年間150日に達する者がいない場合に、その農作業に従事する者が、その行う耕作又は養畜の事業に必要な行うべき農作業がある限りこれに従事している場合は○を記載してください。

割印

割印

捨印

捨印

<農地法第3条第2項第5号関係>

5 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

<p>1) 権利取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計</p> <p>(1-1の①+③+権利を取得しようとする農地の面積)</p> <p>1-1の①+③+申請面積の合計 (㎡)</p>	<p>(2) 権利取得後において耕作又は養畜の事業に供する採草放牧地の面積の合計</p> <p>(1-1の②+④+権利を取得しようとする採草放牧地の面積)</p> <p>= _____</p> <p>この欄は通常、記載する必要はありません</p>
---	---

<農地法第3条第2項第6号関係> (転貸する場合のみ記載してください。)

6 転貸が認められる場合への該当有無 (以下の該当するものに○を付してください。)

有	無
---	---

借入地を第三者に貸付けるような場合
にしてください

<農地法第3条第2項第7号関係>

7 周辺地域との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響について。

支障の有無 ⇒ 有 ・ 無 (いずれかを○で囲む。)

「有」の場合はその具体的な内容を記載してください。(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載してください。)

添付すべき書類

- 1 申請土地の全部事項証明 (登記簿謄本)
- 2 申請人住民票抄本 (譲受人・譲渡人の双方必要)
- 3 位置図
- 4 その他参考となる書類

新潟市民は不要